

2026 年 9 月 3 日

株式会社 薬正堂

すこやか薬局全店舗で生理用品の提供に関する実証事業を開始

～必要な時に安心して利用できる環境づくりへ～

1. 実証事業の概要

2026 年 9 月 1 日より、すこやか薬局 44 店舗および連携店舗 2 店舗、全 46 店舗を対象に、生理用品の提供に関する実証事業を開始しました。

店舗のトイレに「どこでもソフィ」専用ディスペンサーを設置し、外出先などで急に生理用品が必要になった際など、必要な方が安心して利用できる環境づくりを目指します。

■実証期間

2026 年 9 月 1 日(火)～9 月 19 日(土)

■対象店舗

・すこやか薬局 44 店舗

・すこやか薬局連携店舗 2 店舗

全 46 店舗

■設置ツール

ユニ・チャーム株式会社「どこでもソフィ」専用ディスペンサー

■実証内容

店舗トイレに生理用品ディスペンサーを設置し、利用状況や需要を把握するとともに、アンケートなどを通じて利用者の声を収集します。

2. なぜ、生理用品の提供に取り組むのか

生理用品は、日常生活を送るうえで欠かすことのできない衛生用品の一つです。

経済的な理由などから生理用品を十分に購入できない「生理の貧困」が社会課題となる一方で、経済的な事情に限らず、外出先で突然生理が始まった場合や、生理用品を持ち合わせていない場合など、誰にでも急に生理用品が必要となる場面があります。

すこやか薬局は、地域の方が日常的に訪れる身近な場所として、こうした困りごとに寄り添うことも、地域を支える薬局の役割の一つだと考えています。

今回の実証事業を通じて、必要な時に安心して利用できる環境を整え、薬局だからこそできる支援の形を検討していきます。

3. 「すこやかピーチバンク」の活動

すこやかグループでは、2021 年より SDGs 活動の一環として「すこやかピーチバンク」を推進しています。これまで、生理用品の寄贈や店舗への設置、チャリティーイベントへの協賛など、生理

に関する地域課題の解決に向けた取り組みを行ってきました。

今回の実証事業では、これまでの「寄贈する支援」に加え、地域の身近な場所である薬局において「必要な時に利用できる環境」を整えることで、活動をさらに広げていきます。

■これまでの主な活動

2021年7月19日 「看護学生支援の輪〜つなぐ〜」へ生理用品を贈呈（社員提供）

2021年7月28日 沖縄市へ生理用品を贈呈（社員提供）

2024年5月 一部店舗で生理用品の設置を開始

2026年3月28日 NPO 法人レッドボックスジャパンのチャリティーイベント「BRIGHT FUTURE OKINAWA」に協賛

2026年9月1日 すこやか薬局全店舗・連携店舗で生理用品の提供に関する実証事業を開始

4. 実証事業で検証すること

今回の実証事業は、生理用品を設置することだけを目的としたものではありません。

実際の利用状況や利用者の声を確認し、必要な方が安心して利用できる環境を継続して提供するための仕組みづくりにつなげていきます。

店舗によって設備や利用環境が異なるため、ディスペンサーの設置方法だけでなく、必要に応じて店舗スタッフを介した提供方法なども含め、各店舗に適した運用方法を検討します。

5. 今後に向けて

実証事業で得られた利用者の声や各店舗の利用状況をもとに、地域や店舗ごとの特性に応じた運用方法を検討します。

目指すのは、「必要な人が、必要な時に、安心して利用できる」持続可能な仕組みです。

すこやか薬局は、処方せん調剤だけでなく、在宅支援、栄養相談、一般用医薬品の販売などを通じて、地域の皆さまの健康と暮らしを支える「コミュニティ薬局」を目指しています。

今回の取り組みを一つのきっかけとして、地域の声に耳を傾けながら、薬局だからこそできる支援を考え、誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。

6. 参考情報

■ユニ・チャーム「どこでもソフィ」専用ディスペンサー参考サイト

<https://www.sofy.jp/ja/campaign/dokodemosofy.html>